

第40回技能五輪全国大会について

～火の国に 咲く技 咲く夢 咲く力～
～第26回全国障害者技能競技大会と初めての同時期開催～

- 1 第40回技能五輪全国大会が、平成14年10月17日（木）午後2時30分より熊本市民会館において行われる開会式を皮切りに10月20日（日）までの4日間、グランメッセ熊本を主会場に7会場で開催される。（日程、会場等は別紙のとおり）
- 2 本大会は、各都道府県の予選大会等で選抜された青年技能者が日頃の仕事や訓練の中で培った技能を披露し、同じ技能の習得を目指す全国の仲間と技能レベルを競い合うことで、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供し、広く国民一般に対して技能の重要性・必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的として、中央職業能力開発協会及び熊本県の共催で開催するものである。
木目を読み、道具を選び、0.1ミリの寸法精度を競う「木型」、さまざまな曲げの技法と溶接の技能を駆使し平らな鋼板を自由自在に加工する「曲げ板金」、美しく手ぎわよく、伝統の技と味に挑む「日本料理」など、日頃より培った技能を競い合う技能競技の祭典である。
- 3 厚生労働省は、本大会を後援し、各競技職種入賞者に対して厚生労働大臣賞等を授与することとしている。
- 4 なお、全国の障害者が日頃培った技能を競い合う、第26回全国障害者技能競技大会も同時期（10月25日（金）から27日（日）までの3日間）に熊本県で開催される。この両大会が同じ都道府県で同時期に開催されるのは全国で初めてのことである。

1. 日程

10月17日(木) 14:30~15:30	開会式	熊本市民会館 (熊本市)
10月18日(金)~19日(土) 8:30~16:30 (職種毎の競技時間については、 下記事務局にお問い合わせ下さい)	職種別競技実施(競技会場については下記2参照) 「抜き型」職種については、10月15日(火)及び16日(水)にも実施。 「旋盤」職種については、10月12日(土)、14日(月)、16日(水)にも実施。 「フライス盤」職種については、10月14日(月)及び16日(水)にも実施。 「精密機器組立て」職種については、10月17日(木)に実施。	
10月20日(日) 10:00 11:30	成績発表 閉会式	熊本市民会館 熊本市民会館

※ 競技の見学は自由にできます。

大会期間中、10月18日(金)~19日(土)には、熊本駅、熊本交通センター及び熊本県庁から各会場を結ぶ無料シャトルバスが運行されます。

なお、大会期間中のお問い合わせは「技能五輪くまもと2002」大会事務局へお願いします。(電話 096-287-1220)

2. 競技会場職種別一覧

競技会場	職種
グランメッセ熊本 (上益城郡益城町福富1010)	機械組立て 抜き型 構造物鉄工 木型 曲げ板 工場電気設備 左官 美和 容理 自動車工 和裁
パークドーム熊本 (熊本市平山町2972)	メカトロニクス タイル張り 配管 電子機器組立て 電工 石工 広告美術 家具 建洋 建築大工園 フラワー装飾 洋裁
熊本県立技術短期大学校 (菊池郡菊陽町原水4455-1)	機械製図 旋盤 フライス盤 電気溶接 自動車板金 貴金属装身具
熊本県立大学 (熊本市月出3-1-100)	西洋料理
常磐家政調理師専門学校 (熊本市春竹町481)	洋菓子製造 日本料理
株式会社日立製作所 自動車機器グループ (茨城県ひたちなか市大学高場2520) 株式会社デンソー技研センター (愛知県安城市高棚町新道1)	精密機器組立て

3. 主催 中央職業能力開発協会、熊本県

4. 後援 厚生労働省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、各都道府県(熊本県を除く)、各都道府県職業能力開発協会、雇用・能力開発機構、(社)全国技能士会連合会、(社)日本経済団体連合会、(社)日本産業訓練協会、NHK等

青年技能者技能競技大会の概要 (技能五輪全国大会)

1 概 要

全国大会は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的としている。

また、全国大会は昭和38年から首都圏を中心に毎年開催されてきたが、各都道府県における一層の技能振興を図るため、平成6年の第32回大会を富山県、平成8年の第34回大会を島根県と共催しており、平成10年の第36回大会(群馬県)以降は、毎年都道府県との共催で開催している。

なお、技能五輪国際大会(隔年開催)が開催される前年の大会は、国際大会派遣選手の選抜を兼ねている。

2 開催状況

第1回大会は、昭和38年5月、第11回技能五輪国際大会への派遣選手を決定するため、東京都(東芝堀川町工場等10会場)において15職種(機械組立て、旋盤等)、144名が参加して開催されて以来、毎年開催し、現在に至っている。

前回大会は、平成13年10月26日(金)～29日(月)の4日間、福島県において、34職種(建築大工、木型等)、831名が参加して開催された。

なお、今後は、平成15年度新潟県、平成16年度岩手県、平成17年度山口県でそれぞれ開催する予定となっている。

3 出場資格

イ 日本国籍を有する者であること。

ロ 一部の職種を除き、原則として満21歳以下の者であること。

ハ 次のいずれかに該当する者のうち、都道府県職業能力開発協会(以下「都道府県協会」という。)から中央協会会長に推薦された者であること。

(イ) 都道府県ごとに実施される技能五輪予選大会(以下「予選大会」という。)で、優秀な成績を収めた者。

(ロ) 予選大会で競技が実施されない職種にあつては、優秀な技能を有する者。

ニ 過去の国際大会で同一職種の競技に参加したことがない者であること。

4 大会運営

イ 主催者 中央職業能力開発協会、開催都道府県

ロ 後 援 厚生労働省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、各都道府県(開催地を除く)、各都道府県職業能力開発協会、雇用・能力開発機構、(社)全国技能士会連合会、(社)日本経済団体連合会、(社)日本産業訓練協会、NHK等

ハ 表 彰 厚生労働大臣賞(優勝者及び最優秀選手団)、
職業能力開発局長賞(優秀選手団)、
主催者賞(金・銀・銅メダル、敢闘賞)